

※ 今週のアウトルック(6/13~6/17)

先週前半は各通貨ペアとも概ね円安が進み、後半は米ドル独歩高の様相が強くなりました。木曜日、金曜日とEUR/USD、GBP/USDともに下落しています。

今週は、ドル円が135円付近のレジスタンスをいつ突破できるのかにより、全体的な流れも少し変わりそうです、円安か、ドル独歩高か。ドル円とEUR/USD、GBP/USDなどの動きもつかむ必要がありそうです

先週のドル円は、131円付近から135円付近まで一気に上昇しました。週後半こそ、135円付近のレジスタンスに阻まれて停滞気味となりましたが、ドル買い、円売りの強さがうかがえます。

今週は、米国債利回りの動きにも左右されそうですが、135円付近のレジスタンスをブレイクするのは時間の問題かもしれません。

ドル円の予想レンジは132円から140円です。

先週のユーロ円は、水曜日に145円付近まで一気に上昇しましたが、後半は下落して141円台前半まで下落してそのまま週末を迎えています。

今週のユーロ円は、調整終了ということで再び145円付近のレジスタンスブレイクに向かうのか、それとも一度140円を割り込んでもう一段調整するのかがポイントとなりそうです。ユーロドルが再び1.05付近まで下落しています。ここからリバウンドできるかどうかにも大きく左右されそうです。

ユーロ円の予想レンジは137円から147円です。

ポンド円も週中に170円付近のレジスタンスブレイクに向かいましたが、週末には165円付近まで下落しています。

ここからリバウンドできるのか、もう一段の調整があるのかが注目されます。

ポンド円の予想レンジは162円から175円です。

米ドル独歩高の様相がやや強くなっています。今週、調整なしでドル高が進むかどうかにより、全体的な通貨ペアのトレンドにも影響がありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。